

今後の探索保育研究会

【久しぶりの開催について】

探索保育研究会は、コロナ禍のなか、しばらくの間お休みをしておりました。学びの機会としてくださっていた先生方には、大変申し訳ございませんでした。

2020年度の開催では、オンラインでグループ別の話し合いをしましたが、心理的距離があることや、話し合いの全体の雰囲気がかみづらいことなどが課題となりました。また、記録を書けないと参加のハードルが高いという声もいただきました。一方、継続的に保育記録の検討をしたいという声ももちろんあります。

そこで、今後の探索保育研究会には、これまでのように記録を書いて参加する機会だけでなく、保育をしていて感じる色々な問題を話し合う機会を作りたいと思います。

【次回の探索保育研究会は・・・】

波が来ては去っていく新型コロナウイルス感染症で、私たちみんなが、新しい保育のあり方を考えたり、新しい習慣が定着したり、ということがあったと思います。一方で、ストレスや矛盾を感じることもあったのではないのでしょうか。

今回は、記録を持たずに参加して、こうしたストレスや矛盾、私たちが大事にしたいことなど、ざっくばらんに話し合いたいと思います。園によって、地域によって、対策の違いもありますし、他の園の様子を聞いてヒントになることもあるかもしれません。

事前にお申込みいただき、1回につき15名を上限にしたいと思います。①か②のどちらかにご参加いただければ幸いです。お申込みいただきましたら、パスワードをお送り致します。

日時：①2022年3月1日（火） ②2022年3月2日（水） どちらも17:00-19:00

場所：オンライン開催

①<https://us02web.zoom.us/j/86951394433> ミーティングID: 869 5139 4433

②<https://us02web.zoom.us/j/83037413453> ミーティングID: 830 3741 3453

申込先：tansakuhoiku@gmail.com

【今後の開催予定】

2022年5月12日「初めて聞きたい記録の書き方」/5月19日宝探しコースと冒険コース
/6月9日「就職したけど、仕事どう？」/7月14日宝探しコースと冒険コース/9月15日「中堅の悩みを語りたい」/9月29日宝探しコースと冒険コース/10月20日「今さら聞けない記録の書き方・話し方」（随時更新）

この研究会は、2017年4月、保育園・幼稚園・認定こども園の枠組みを超えて「探索」の仲間をつくること、子どもたちにとって必要な保育について、地域の人々で考えていくことを目的として、山梨大学教員と山梨大学教育学部附属幼稚園、山梨県内の幼稚園・保育所・認定こども園4園を中心に立ち上げた「探索・発見・創造・共同に基づく地域の教育文化創造プロジェクト」から生まれました。保育実践について語り合うなかで、この面白さをもっと多くの保育者と共有したいと思い、2019年春から、山梨県内の保育関係者に広くお誘いすることになりました。

プロジェクトメンバー

山梨大学教員

秋山麻実(幼児教育学) 小島千か(音楽科教育学) 高橋英児(教育方法学)

塚越奈美(幼児心理学) 新野貴則(美術科教育学)

山梨大学教育学部附属幼稚園 石和誠心幼稚園

かほる保育園 木もれびの家(くだま第二保育園)

韮崎カトリック白百合幼稚園